

絵本 ~心のキャッチボール~

11
2012

the
0123

アートチャイルドケア

絵本~心のキャッチボール 2012年11月

- ◎愛 情：読み手と絆を深める
- ◎情 操：絵本が好きになり、豊かな人間性を育む
- ◎知 育：「想像力」「集中力」が育ち、読み書きへの関心が高まる



日々の生活でも、絵本の読み聞かせの中でも、お子様が何かを見つけて目を輝かせて大人を見たり、伝えようとしていたりすることがあります。その時には目を合わせてゆっくり頷いて共感してみてください。それが、お子様にとって大好きな人との共通体験になります。そしてその経験が「自分がいつも見守られている・大切にされている」という自己肯定感になっていくことでしょ。



年齢別の目標

乳児(0~2歳)

- 1期：絵と読み手の語り掛けに興味を覚え、絵本に関心を持ちます。
- 2期：絵本を楽しむ好奇心が芽生えます。
- 3期：絵と現実が体験を通して、少しずつ一致する。
- 4期：イメージが膨らみ、次のページに現れることを期待して見るようになる。

幼児(3~6歳)

- 前期：色・形・大きさ・表情・音・動き・言葉を認識する
後期：色・形・大きさ・表情・音・動き・言葉を想像する



今月の 推奨絵本



とんとんとめてくださいな

作 小出 淡
絵 小出保子
福音館書店

2歳から

ハイキングに出かけた3匹のねずみは、途中で道にまよって、ある家にとめてもらうことになりました。ところがその家は……! ちょっぴりこわくて、とても楽しい物語絵本です。

いちにのさんぼ

作・絵 ひろかわさえこ アリス館

乳児向け

いちに いちに いちにのさんぼ。さんぼあるいて こんにちは。リズムカルなこぼにのって楽しいさんぼが展開します。



推奨絵本 実践の声

7月号
推奨絵本

ごぶごぶごぼごぼ

作・絵 駒形克己 福音館書店



エピソード 主に0歳児~2歳児さんに読み聞かせを行っています。この本はたくさん穴が開いているので、お子様たちは穴に指を入れようと一生懸命になります。穴の開いていない丸の絵もあるのですが、そこにも指を入れようとして、とても愛らしいです。最後のページの「し〜」のところでは、口の前に指を一本立て、みんなで「し〜」、本当に可愛らしい姿が見られます。

おすすめポイント 擬音が続く不思議な本ですが、それがまた想像力をかきたてられるようです。厚紙で出来ていて頑丈なので、0歳児さんの手に渡しても安心なところもおすすめのポイント。お子様にはぜひ見て聞いて触って楽しんでほしいです。
(国立がん研究センター東病院 ひばり保育園より)



5月号
推奨絵本

たまごのあかちゃん

作 神沢利子 絵 柳生弦一郎
福音館書店



エピソード 「たまごのなかでかくれんぼしている あかちゃんは大あれ?」と問いかけるように読むと、声を揃えて「でておいでー」とたまごに呼びかけるお子様たち。「次は何のたまごのあかちゃんかな?」と問いかけると想像力を膨らませて考えていました。最後のページにはたまごから出てきたあかちゃんたちが勢ぞろいで歩いているシーンがあり「びいびい」「きゅうきゅう」と一緒に鳴き声を真似て楽しんでいるお子様たちでした。(兵庫県立姫路循環器病センター院内保育所より)

the
0123

アートチャイルドケア

本社：大阪府大東市泉町 2-14-11
東京本社：東京都品川区東品川 1-3-10-3F

the
0123 ART GROUP

※掲載の情報は2012年11月現在のものです。©November 2012 Art Group